

2020年8月23日たんぼの日礼拝

聖書 新改訳 2017©2017 新日本聖書刊行会

招詞：エレミヤ書 31章 10節～14節

諸国の民よ、主のことばを聞け。遠くの島々に告げ知らせよ。「イスラエルを散らした方がこれを集め、牧者が群れを飼うように、これを守られる」と。主はヤコブを贖い出し、ヤコブより強い者の手から、これを買戻されたからだ。彼らは来て、シオンの丘で喜び歌い、主が与える良きものに、穀物、新しいぶどう酒、オリーブ油、羊の子、牛の子に喜び輝く。彼らのたましいは潤った園のようになり、もう再び、しばむことはない。そのとき、若い女は踊って楽しみ、若い男も年寄りも、ともに楽しむ。「わたしは彼らの悲しみを喜びに変え、彼らの憂いを慰め、楽しませる。祭司のたましいを髓で潤す。わたしの民は、わたしの恵みに満ち足りる。——主のことば。」

賛美：教会福音讃美歌 49 「すべての人の主」

1. 主がつくられた 素晴らしいこの世界
そこに住む一人一人 主は愛されている
豊かに永遠のいのち持つため 罪の赦し与えられる ただひとりの方
イエス・キリストはすべての人の主です
イエス・キリストはすべての人の主です
2. 御霊を満たし 本当の幸せを 導いてひとつひとつ教えてくださる主
豊かに永遠のいのち持つため 主に従う力与え 共に歩まれる
イエス・キリストはすべての人の主です
イエス・キリストはすべての人の主です

聖書朗読：ヨハネの福音書 2章 1節～11節

- 1 それから三日目に、ガリラヤのカナで婚礼があり、そこにイエスの母がいた。2 イエスも弟子たちも、その婚礼に招かれていた。3 ぶどう酒がなくなると、母はイエスに向かって「ぶどう酒がありません」と言った。4 すると、イエスは母に言われた。「女の方、あなたはわたしと何の関係がありますか。わたしの時はまだ来ていません。」5 母は給仕の者たちに言った。「あの方が言われることは、何でもしてください。」6 そこには、ユダヤ人のきよめのしきたりによって、石の水がめが六つ置いてあった。それぞれ、二あるいは三メトレテス入りのものであった。7 イエスは給

仕の者たちに言われた。「水がめを水でいっぱいにしなさい。」彼らは水がめを縁までいっぱいにした。8 イエスは彼らに言われた。「さあ、それを汲んで、宴会の世話役のところを持って行きなさい。」彼らは持って行った。9 宴会の世話役は、すでにおぶどう酒になっていたその水を味見した。汲んだ給仕の者たちはそれがどこから来たのかを知っていたが、世話役は知らなかった。それで、花婿を呼んで、10 こう言った。「みな、初めに良いぶどう酒を出して、酔いが回ったところに悪いのを出すものだが、あなたは良いぶどう酒を今まで取っておきました。」11 イエスはこれを最初のしるしとしてガリラヤのカナで行い、ご自分の栄光を現された。それで、弟子たちはイエスを信じた。

賛美：教会福音讃美歌 44 「主をほめよ高らかに」

主をほめたたえよ 高らかに 主イエスを
主をほめたたえよ とこしえに 主イエスの名を
主の愛 いつまでも変わらず 全地を 喜びで満たす
主をほめたたえよ 高らかに

頌栄：教会福音讃美歌 275 「父なる神に」

父なる神に
御子なるキリストに
聖霊なる神に
栄光がとこしえまでするように
アーメン

